



6月は環境月間

環境について考え できることをやってみませんか

☎ 環境課環境保全係 ☎ 95-9900

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して定められたものです。6月を環境月間として、全国で様々な行事が行われています。環境月間を契機に、身近なことから環境にやさしいことを始めてみませんか。

市では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、2021年度より第3次環境基本計画を策定しました。その推進は「へきなん市民環境会議」が市民の立場で様々な取り組みを行っています。

みんなでやろう「私の環境宣言」プロジェクト

「電気はこまめに消します」「スーパーの食品は手前から取ります」など環境のために自分たちでできる身近なことを宣言し、実践してもらう取り組みとして「私の環境宣言」を受け付けています。へきなん市民環境会議では、市民参加型のイベントでブースを設けて市民の皆さんに登録を呼びかけています。3月31日時点の登録者数は2万7,925人です。



No. 00000
A10 電気・ガス・灯油等のエネルギーのムダ使いはしません

氏名 碧南 太朗
令和 年 月 日



外来種駆除推進プロジェクト オオキンケイギク一斉除去活動

オオキンケイギクは繁殖力が非常に強く、在来植物に大きな影響を及ぼすおそれのある特定外来生物に指定され、栽培することができない植物です。へきなん市民環境会議は毎年、碧南高校の生徒と一緒に矢作川河川敷（前浜町付近）で一斉除去を実施しています。根や茎ごと駆除する必要がありますが、背丈が高いものほどしっかりとって駆除が大変です。市内各所に生えている美しい花ですが、国内の貴重な生き物を保護するため栽培しないようにしてください。

環境きっかけ講座

自然に親しむきっかけづくりの取り組みを行っています。昨年度は5月に刈谷、10月にへきなんたんトピアエコパークで自然観察会を実施しました。今年度も様々な取り組みを実施する予定です。詳細は広報へきなん、市ホームページ、チラシなどでお知らせします。環境保全に興味を持ってもらうきっかけとして、皆さんの参加を待っています。





「天の恵み」雨水利用プロジェクト 打ち水大作戦

打ち水は、夏の暑さをしのぐために地面に水をまき、その水が蒸発することで地表面の熱が奪われ、周囲の気温を下げる効果があります。場所によりますが、1m²に1リットルの水をまくと、外気温が約2℃下がると言われています。

地球温暖化が進んでいる今、冷房を使わずに夏を快適に過ごすために打ち水をしてみませんか。水道水は使わずに、風呂の残り湯などを有効に使いましょう。

環境保全のポスター展示

市内中学生から環境月間をテーマにポスターの募集をしました。35点の応募があり、18点の作品が入賞しました。

入賞作品展 **時** 6月8日(木)～30日(木) **所** 市役所 1階ホール

—市長賞—



杉浦由依さん
(南中1年)

みんなで環境を考えようという
思いが伝わってきます

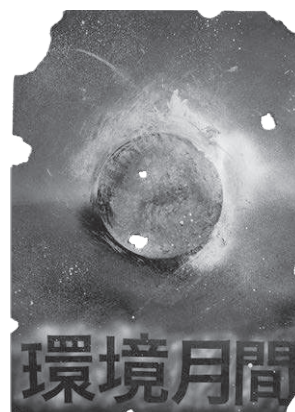
—市議会議員賞—



向井杏実さん
(東中3年)

地球は洗うことができないとい
う強いメッセージが伝わります

—教育委員会賞—



野副雄暉さん
(中央中3年)

環境が悪くなると地球が暗い色
になる表現が伝わってきます

へきなん市民環境会議 メンバー募集

へきなん市民環境会議では、メンバーを随時募集中です。水質モニタリングや環境の啓発活動を15人で行っていきます。毎月第1木曜日の夜に1時間程度の定例会を行っています。環境の詳しいことは分からないけど、ちょっとでも興味があるという人は、見学してみませんか。見学したい人は環境課に連絡してください。

へきなん市民環境会議が生まれて約19年になります。市民と企業のメンバーが協働してこれまでやってきました。新型コロナの拡大でイベントなどの参加は中々できませんが、定例会では意見を出し合ったり、できることは協力しあったりして皆でワイワイ仲良くやっています。SDGs(持続可能な開発目標)などの環境問題が大きく取り上げられている昨今、あなたも仲間に入りませんか。

